

(様式2)

## 健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 丹波健康福祉事務所

### 1 食育推進体制の整備

食育推進課題	丹波圏域では「心疾患（高血圧性を除く）」（心不全、急性心筋梗塞を含む心疾患）で亡くなる人（SMR）は、全国・県と比較して多く、さらに全国と比較して差が拡大している。また、医療費について、管内2市とも「循環器系の疾患」が第2位で丹波篠山市5.1億円（医療費全体の14.1%）、丹波市8.1億円（同15.4%）であることや、管内2市の国保特定健診では「高血圧（収縮期血圧130mmHg以上）」に該当する人が多いという特徴がある。 さらに高血圧と関連しうる食習慣の特徴として、「朝食に野菜料理がない」「（手作り・惣菜ともに）手間がかからない料理・すぐに食べられるものが好まれる」「パン・惣菜・調味料による食塩摂取過多」がある。 そのため、簡単に減塩・野菜摂取量の増加につながる食べ方の提案をする必要がある。
今年度の推進方策	丹波圏域内のスーパーマーケット（以下スーパー）等の事業者と連携して、県民が自然と健康行動（野菜摂取量の増加や減塩につながる行動）がとれるよう、簡単に減塩・野菜摂取量の増加につながる食べ方の提案を含めた食環境整備および啓発を行う。
成果	売り場でのレシピ・POP設置のみならず、減塩・野菜摂取に関するイベントとコラボレーションすることにより、来場者が「野菜をこれまでより多く買って食べよう」と思うようになり、スーパーでの野菜関連商品の売り上げ増加につながった。 また、連携先スーパーからは「減塩・野菜摂取増加を考慮した売り場作りをさらに取り組みたいと“とても思う”」、イベントで連携した地元メーカーからは「今後も地元丹波市の食育推進に連携していきたい」など、消費者、事業者ともに前向きな反応・意見をいただくことができた。
今後の方向性	引き続き、県民が自然と健康行動（野菜摂取量の増加や減塩につながる行動）がとれるような取り組みを行う。

### 2 会議の開催状況

実施日時	令和8年3月10日（火）15:15～16:15
参集者 （団体数 及び人数）	丹波篠山市（健康課） 丹波市（健康課、子ども福祉課、介護保険課） 4団体6名
協議内容	1 取組報告「県民が自然と健康行動がとれるような食環境整備の取り組み～店頭での媒体等の設置および BEWELL イベントの実施～」 丹波健康福祉事務所健康管理課 2 情報交換「県民が自然と健康行動がとれるような食環境整備のこれから」 （1）【説明】食環境整備とは （2）情報交換
今後の方策	健診で高血圧と指摘される人の割合が増える手前の世代（40歳代くらいまで）を意識した取り組みを、スーパーや事業者等と連携して行う。

※会議の議事録、参集者名簿を添付すること。

### 3 食育実践活動の結果

テーマ	簡単にできる！減塩・野菜摂取量の増加につながる食べ方の提案		
対象及び参加者数	<b>【A】</b> 兵庫県立大学社会情報科学部 教授2名 <b>【B】</b> 一般県民（レシピ：店頭配布100枚（11月）、県ホームページ閲覧実人数308人（11～12月）） <b>【C】</b> 一般県民（減塩・野菜パネル展示立ち寄り95名以上） <b>【D】</b> 丹波圏域内スーパー事業者 回答8店舗／19店舗中		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	<b>【A】</b> 令和7年 7月3日（木）13:00～14:00 兵庫県立大学神戸商科キャンパス	<b>【専門家へのヒアリング】</b> 減塩・野菜関連商品の売上個数の変化を評価指標の1つとして活用すること等について	兵庫県立大学社会情報科学部（笹嶋宗彦教授、藤江哲也教授）、丹波健康福祉事務所健康管理課
	<b>【B】</b> 令和7年 ①9月3日（水）～5日（金）・16日（火）～18日（木） 丹波健康福祉事務所 ②11月1日（土）～12月31日（水） コープ柏原	<b>【コープ柏原でのPOP・レシピの①作成、②設置】</b> 減塩・野菜摂取に配慮した調理例の提案（朝食／昼食・夕食の2つの想定で作成・設置）、県ホームページにレシピ掲載	コープ柏原、公衆栄養学臨地実習生、丹波健康福祉事務所健康管理課
	<b>【C】</b> 令和7年 11月30日（日）10:00～15:00 コープ柏原、コモレ丹波の森センターコート	<b>【減塩・野菜摂取に関するパネル展示】</b> ※美味しく減塩・野菜たっぷりフェスタにて、試食、体験（日頃の食事バランスチェック、握力測定、栄養相談）、パネル展示（BE WELL・参画事業者取組紹介）も同時実施。	コープ柏原、コープ委員、コモレ丹波の森、丹波市健康課、県栄養士会、地域活動栄養士、BEWELL参画事業者・事務局、県庁健康増進課、丹波健康福祉事務所健康管理課
	<b>【D】</b> 令和8年2月20日（金）～3月13日（金）	<b>【スーパーにおける食育事業ニーズ等調査】</b>	丹波圏域内スーパー
成 果	<b>【評価指標と目標値及び達成状況】</b>		
	評価指標	目標	結果
	レシピ持ち帰り数	240枚/月	100枚/月（11月）※12月中の枚数未把握
	レシピ掲載ホームページ閲覧数	60人/月（2人/日）	154人/月（5.1人/日）
	来店客の変化	健康づくりに繋がる良い反応・購買行動の変化がある	・冷凍野菜、ワンプレート冷凍弁当、カット野菜の購買金額・数量が増えた。（前年同月比。リニューアルオープンの影響の可能性もあり。） ・冷凍野菜コーナーにて、来店客から店舗職員への問い合わせが数件あった。
	事業者等、関係者の変化	健康的な食環境（売り場）作りに関する良い変化がある	「減塩・野菜摂取増加を考慮した売り場作りをさらに取り組みたいか」の質問に対し、「とても思う」とスーパーより、回答あり。
スーパーの意向・ニーズ把握	把握率50%	42%（8店舗/19店舗）	
今後の課題	・丹波圏域の住民の直近の食習慣の特徴の把握（食塩摂取量が多い人の食べ方等）と、それを活かした食生活改善の提案 ・ニーズをふまえた取り組みの実施		

※プログラムや内容がわかる資料を抜粋し添付すること。

令和7年度

## 健やか食育プロジェクト事業での取り組み(丹波健康福祉事務所)

丹波篠山市・丹波市の食に関する健康課題

- 心疾患死亡 多
- 健診で高血圧と言われる人 多

高血圧予防には



減塩 や カリウム(※) 摂取

※野菜や果物、芋類、豆類、肉、魚などに多く含まれる。  
※心臓や腎臓に持病がある方などで、医師からカリウム制限の指示が出ている方は、医師の指示に従ってください。

### 【今年度の取組方針】

簡単にできる！減塩・野菜摂取量の増加につながる食べ方の提案

### 取り組み① POP・レシピの作成・設置@コープ柏原 11/1~12/31

売りに場に設置されたレシピカード等の来店客の認知度 **41%** (62人/153人)

来店客の購入金額・数量が増えたカテゴリー **冷凍野菜、カット野菜、ワンプレート弁当**

(ただし、リニューアルオープンの影響の可能性もあり)



### ナッジを意識した POP

(魅力的な見た目の POP)  
(タイムリーなメッセージ  
“今日から New 習慣”)

専門家の助言を受け、売上個数の変化を評価しやすくするため、JANコード付与商品を対象に、減塩・野菜摂取量増加につながる提案をしました。

冷凍コーン



ミニトマト ソーセージ

簡便野菜等を使った  
フレンチトースト  
のレシピ

- 牛丼の具(冷凍)の煮汁を除いて減塩
- 煮汁とカット野菜で野菜炒めを作って野菜をプラス!



## 取り組み② 減塩・野菜摂取に関するパネル展示

@コープ柏原、コモレ丹波の森センターコート 11/30(日)



野菜 350g 以上、  
食塩相当量 6.5g 未満の  
1 日分の献立例などを紹介



野菜をこれまでより多く  
買って食べようと思った人  
**92%** (140人/153人)

## 取り組み③ スーパーにおける食育事業ニーズ等調査 2/20~3/13

### 【対象】

丹波圏内のスーパー19 事業者

### 【調査依頼・調査票の配付】

郵送

### 【回答方法】

返信用封筒による回答または  
メール、FAX による回答

### 【回答率】

8 店舗 / 19 店舗 (42%)

